



観光歴史ガイド養成プログラム

事業概要

本プログラムで養成する「観光歴史ガイド」は、既に観光地化している神社仏閣や名所旧跡のみならず、国内外のあらゆる場所を、「歴史研究の成果を観光を通じて社会に還元する歴史学（観光歴史学）」の観点から、広く調査・研究し、新たな観光地としての魅力を引き出すという社会的使命を持つ存在である。現在、日本各地の観光地や史跡、博物館等においては、ボランティアガイドをはじめとする様々なガイドスタッフが、その案内・解説を担当している。しかしながら、その養成については、各自治体や施設の判断に委ねられており、基本的なカリキュラム等は共有されていない。本学には文学部歴史文化学科に文部科学省の認可を得て設置している「観光歴史学コース」のカリキュラムがあり、本プログラムはこれをブラッシュアップした独自資格「観光歴史ガイド」の養成講座である。

授業科目

観光歴史学概論／観光歴史学実習1(講義)／観光歴史学実習1(実習)／観光歴史学実習2(講義)
史跡ガイド実習【原始・古代遺跡】(講義)(現地実習)／史跡ガイド実習【中世遺跡】(講義)(現地実習)
博物館ガイド実習(講義)(現地実習)／歴史地理学概論／図書館における地域史調査法
観光英語入門・初級

プログラム概要

- ・ 開講時期：2022年10月
- ・ 定 員：30名
- ・ 修了要件：60時間
- ・ 授業形態：オンライン授業及び対面授業・実習（東松山キャンパス）